

12/21 子供会と世代交流会を開催

クリスマス会と忘年会そしてお餅つき

たこ焼き・細巻き・フライドポテト・タピオカも

いわむら

発行 岩村公民館 44号



バイキング方式の昼食



自分でお餅をまるめたよ

12月21日(土)、岩村ふれあいセンターで「世代交流会」が開催され、子供会のためにクリスマス会&忘年会、地域の方達からはお餅つきプレゼントがありました。地域の方々のおもちつきでは、子供たちが自分でアンを入れて、まめのお餅を、家族のお土産にする。子供たちの笑顔が見られ、貴重な体験となりました。

お昼は、たこ焼き、細巻き、フライドポテトなどバイキング方式でした。ブームに乗ってタピオカドリンクもあり、地域の方達からはサンドイッチや味噌汁までいただき、盛りだくさんで賑やかな食事となりました。後は子供たちとビンゴゲームをして、楽しい会を終えました。地域の方達にはいつも温かな見守りをしていただき、子供会一同より感謝申し上げます。ありがとうございました。(寄稿者：子供会代表 堀ノ内 片岡)

令和2年度の各部落役員さん(敬称略)

- | | | |
|-------|------|----------------------|
| (部落名) | (総代) | (年番) |
| 堀ノ内 | 今井洋一 | 森 和行・北原章吾 |
| 金地 | 中尾武夫 | 西岡幸雄(東)・宮本信三(西) |
| 包末 | 吉村元仁 | 多田潤一・岡林正法 |
| 福船 | 岡崎純男 | 岡 晃寿・武内 隆・久保田哲史・小籾和夫 |
| 蔵福寺島 | 大畠雅夫 | 名倉輝明・大畠達郎 |

岩村の歴史 ヒストリア

第12回



さえの神様は参拝者が多いのか、この小宮のみ500円玉や100円玉の賽銭が祀られていた。

堀ノ内には多くの小宮様が残っている

堀ノ内内部落にはたくさんのお宮様があります。北岡栄樹さん宅北の阿弥陀様・傍土さん宅前のおいげ様・公民館南の神明様・中内さん宅東の天王様・同地の目の神様・東方のさえの神様と6つもあるのです。

阿弥陀様

阿弥陀様をのぞくと、阿弥陀

様と観音様が同居している。しかも今は風化して、はつきりとは分からないが、明らかに仏様を彫刻したであろう石仏が7つ見えた。

おいげ様

おいげ様の神体も石である。中にいくつかの石が置かれていた。昔はお願い事をするときは珍しい石を奉納して、お堂の下は石でいっぱいだったという。今でも床下にいくつもの奉納石が残っている。

神明様

神明様の扉を開けると「天下泰平」「五穀豊祭」の文字が、かすかに残る木札が奉納されており、木箱に入ったご神体が鎮座している。総代の今井洋一さんの話では、阿弥陀様・神明様・さえの神様の周囲は大木が生い茂り、台風などで倒れると周囲の建物に被害が出かねないと、3年前に大木の枝をだいぶ切り落としたとの事でした。

天王様・目の神様

大町剛土さんの案内で2つのお宮さまに行った。圃場整備で

場所が南に移動したとお話でした。このあたりの南北100メートルは竹藪が生い茂り、その中に2つの祠堂があったという。特に天王様の北側の目の神様は後利益があつたらしく、多くの参拝者からお礼を言われたと語ってくださった。

さえ(塞)の神様

さえの意味が判らなかつたのでネットで調べると、「村や部落の境にあつて他地区から侵入する者や疫病を防ぐ神。道祖神」となっていた。そういえば、船渡村と堀ノ内村の境(江戸時代)にあたる。祠の中には、海岸の石灰石が浸食したような変わった石が8個、神体として祀られていた。

これらの小宮様は、現在は総代と年番さんが夏と秋の2回、お供え物をしてのぼり旗を立てて、お祭りして下さいます。

参考文献

市原麟一郎著「山田南国の伝説散歩」堀ノ内部落の皆さん (寄稿者：福船 和田真一)

社会福祉で表彰状

11月14日(木)、第54回南国市社会福祉大会が開催され、社会福祉の発展に功績のあった人々に表彰状が授与されました。岩村地区では左記の2名が表彰されました。

- 市長表彰 和田真一さん
- 大会長表彰 入交 満さん

俳句で入賞

第35回土佐日記門出のまつり俳句大会で、香南中学校で多くの俳句入賞者がありました。岩村地区で最高の特選に入賞した2名を紹介します。なお表彰式は11月10日に比江の「古今集の庭」で行われました。そして1年間、同庭で展示されています。

- 春雷だ これが全力 リサイタル
- 香南中1年 大西昶正さん (金地)
- 青い田に ぼつんとみえた 人ひとり
- 香南中3年 北原美空さん (堀ノ内)